



校訓 『自主 協同 創造』
芦中だより

令和6年11月1日 第7号

芦屋町立芦屋中学校
住所：芦屋町中ノ浜 10 番 74 号
電話：093-223-0058

《 文責：山下高志 》

あしや夢リアホールで《文化祭&小中合同音楽祭》を開催！



10月8日(火)、9日(水)、「あしや夢リアホール」を会場に『文化祭』と『小中合同音楽祭』を開催しました。ステージに全校生徒で制作した縦5m、横7mの巨大な「モザイクアート」が飾られる中、各学級・学年の合唱や吹奏楽部の演奏が披露されました。特に3年生は「さすが!」と、貫禄を示す素敵なハーモニーを披露し、あこがれモデルとなりました。



3年生の「学年合唱」

『文化祭&小中合同音楽祭』を終えて・・・(生徒の感想)

- 当日は、とてもよく練習の成果を発揮できていたと思います。でもまだカンペキではないから、来年は3年生を越せるような歌声を出したいです。
- よくできたと思うけど、やっぱり歌声が大きくなって、のぼすところやクレッシェンドが続かなかったりしたことを感じ、そこが自分の課題だと思いました。そこを改善し、来年はもっといい合唱にします。
- 夢リアホールで合唱をして、とても声が響いて、歌っていて気持ちがよかったです。また、3年生の合唱を聴いて、来年はもっとがんばりたいと思いました。
- 練習でみんなががんばっていたので私もがんばろうと思い、みんなと心をひとつにして楽しく歌うことができました。これからの行事でも、心をひとつにがんばることを大切にしていきたいです。
- 「1、3年生よりもよい歌を」と思ったのですが、やはり3年生の歌にはおよびませんでした。とても美しい歌声で、ラストの盛り上がる部分は感動しました。今から来年に向けて、3年生をこえられるようにがんばります。普段から声を出して、指導を受けるのを減らそうと思います。
- 最後の文化祭と合同音楽祭だったけど、自分がやれるところまでできたと思います。来年は参加できないけど、1・2年生がさらに盛り上げていってくれたらうれしいです。
- 本番では、みんな一生懸命に声を出し、すごくきれいな合唱をすることができました。これこそみんなで“共創”する文化祭、合同音楽祭なんじゃないかなと思いました。来年もこの学年のみんなと、夢リアホールにいる全員を感動で泣かせることができるくらいの合唱をしたいと思いました。
- この文化祭と合同音楽祭を通して、みんなで団結してやることのよさや大切さを学びました。そして、3年生としてお手本となるような合唱ができたのでよかったと思います。吹奏楽部の演奏もすごく楽しかったし、みんなが大きな拍手をして盛り上がってくれたのでうれしかったです。
- 最初は合唱がグダグダ過ぎてどうなるのか心配だったけど、本番は最高の合唱にすることができて本当によかったです。仲間と一緒に何かに懸命に取り組むって、こんなに楽しいことだったんだと改めて感じることができました。
- 練習を始めたころ、正直、本番までに仕上がらないかもと思っていました。だけど、練習を重ねていくうちにハモリだし、本番では練習のときとは全く違う、きれいな音色になったと思います。ここまで引っ張ってくれた先生や、指揮者のみんなに感謝したいです。



《あしや砂像展》を見学

10月30日(水)、1年生が『あしや砂像展2024』を見学に行きました。今年の砂像展のテーマは、「時空を超えて～音楽～世界の音楽を訪ねて」です。毎年、作品を出展している美術部は、今年も部員全員が力を合わせ、テーマに合わせて、ロバやイヌ、ネコ、ニワトリを描いた「ブレーメンの音楽隊」を制作しました。



美術部が砂像制作中!

将来



《進路情報》の収集

10月18日(金)、福岡県教育委員会が、来春の『福岡県立高等学校入学者選抜要項』を公開しました(県教育委員会のホームページにアップされています)。それにそって、公立高等学校も各校のホームページに、それぞれの学校ごとの『入学者選抜実施要項』を発表しています。ぜひ、3年生はもちろん、1、2年生のみなさんも、これらのホームページなどから《進路情報》を収集し、「学区ってなに?」「特色化入試ってどのような入試なの?」「推薦入試ってどのような資格が必要なの?」などの疑問を解消しておきましょう。年々、入試が複雑になってきています。早め早めに自分の“進路”について考えていくことが大切です。

生徒の皆さんへ
～今月の言葉～
ノーベル平和賞
選考委員会

2024年のノーベル平和賞は、被爆者の立場から核兵器廃絶を訴えてきた日本被団協 = 日本原水爆被害者団体協議会が受賞しました。核兵器のない世界を実現するための努力と核兵器が二度と使用されてはならないことを証言してきたことが受賞理由です。そして、ノーベル賞選考委員会は、日本の若者にも次のようなメッセージを贈り、その活動を称えながら大きく注目しています。



つらい記憶にもかかわらず、平和への希望に捧げてきた全ての被爆者を称えたい。
・・・そして、いつの日か、被爆者が亡くなり存在しなくなるときが来るだろうが、日本の若者は被爆の記憶をとどめる継続的な取り組みによって、被爆者たちの経験とメッセージを継承し、人類の平和を維持しようとして世界中の人々に鼓舞している。

11月の行事



- | | |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1日(金) あいさつ運動
実力テスト(3年生) | 15日(金) あいさつ運動 |
| 5日(火) 薬物乱用防止教育講演会(3年生) | 16日(土) 地震津波避難訓練《土曜授業》 |
| 6日(水) 進路説明会(3年生)
修学旅行事前指導(2年生) | 19日(火) 呈茶体験学習(2年生) |
| 7日(木) 修学旅行(2年生) ～9日まで | 20日(水) 呈茶体験学習(3年生) |
| 11日(月) 修学旅行代休(2年生) | 21日(木) 呈茶体験学習(1年生) |
| 12日(火) 質問教室 ～13日まで | 22日(金) 情報モラル講演会 |
| 14日(木) 2学期期末考査 ～18日まで | 25日(月) 暴力団排除教室講演会(3年生) |
| | 26日(火) クラスマッチ(3年生) |
| | 29日(金) 小中連携あいさつ運動 |